中之島小中一貫校８年生学年だより

ぬ　く　も　り

Ｎｏ．２５

２０２６年１０月１３日(火)

８年学年主任責任編集発行

チャレンジしないことが失敗

先週火曜日に出張で岡山県の小・中学校を見学してきました。目的は、先生たちのアップデートです。勉強を教える立場である先生たちですが、みんなに学んでもらうためには、まず自分たち先生も学ぶこと。これが大切だと思っています。もちろん、先生たちも日々の中で、みんなに教わり、一緒に学ぶ場面がたくさんあります。ただ、外の世界を知ることも大事だと考え、岡山県まで学校見学に行ってきました。見学した学校では、先生方のお話を聴き、校舎・授業見学をさせてもらいました。その学校は、中之島と同様、探究を重視した学習に取り組んでいます。児童・生徒たちが、その中で挑戦し、考え、創造し、協働するということにすごく重点を置いた学校です。その説明を先生方からお聞きしたとき、言われていた言葉がタイトルにもある「チャレンジしないことが失敗」という言葉です。何事もチャレンジから始まる。逆を言えば、チャレンジしなければ何も生み出すことはできないということです。新しいことにチャレンジするのは、ついつい尻込みしてしまいがちかもしれませんが、それじゃいけないのです。チャレンジするからこそ、振り返り、成果と課題が生まれ、価値ある経験につながるのだと思います。先生の先輩に、いつも自慢してくる人がいます。「（チャレンジした）失敗の数なら誰にも負けない！」一見、自分の恥をさらしているように聞こえるかもしれませんが、そうではありません。その方は、誰よりも頼りになる人です。そんな人になる背景には、たくさんのチャレンジがあり、たくさんの振り返りがあり、たくさんの学びがあったのだと思います。先生はまだまだ若いみんなには、もっともっとチャレンジして、振り返りを重ね、学んでほしいと思います。そして、それを積み重ねることによって、より魅力的でまわりから頼られる大きな人になってほしいと願っています。大きなチャレンジでなくても構いません。今、自分にできる小さなチャレンジからしてみてはどうでしょうか？



素直さ・縁（仲間）・考え続けること（思考）を大切にする　⇒　あったかい学年に！！